

「三鷹市環境基本計画2027（案）」に係る市民意見への対応について

【凡例】

- ①計画に盛り込みます・・・意見を概ね提案どおり又は趣旨として計画に盛り込むもの
- ②事業実施の中で検討します・・・計画へ盛り込まないものの、事業実施段階で判断するもの
- ③既に計画に盛り込まれています・・・既に意見が計画に盛り込まれているもの。既に意見の趣旨が計画に反映されているもの
- ④対応は困難です・・・趣旨の反映を含め方針に盛り込むことが困難なもの
- ⑤その他・・・その他の意見など

パブリックコメント提出状況

人数： 6 名
件数： 43 件

※パブリックコメントによる市民意見については、一部抜粋又は意識して掲載しています。

No	該当ページ	該 当 部 分	市 民 意 見 ※	対 応 の 方 向 性	
1	1	計画の位置づけ	前計画2022では具体的な表記のなかった「農業振興計画2027」や「交通総合計画2027」を個別明記した意図は何か。	⑤その他	本計画とより強い関係があると考えられる個別計画については、それぞれの名称を記載しました。
2	1	計画の基本的事項	2050年までに脱炭素社会を実現するには市民、事業者との連携、協働が不可欠です。ゼロカーボンシティ実現に向けた脱炭素環境施策を具体的に強く示すべきだと思います。	②事業実施の中で検討します	本計画では、環境目標1「ゼロカーボンシティの実現」を掲げ、令和9（2027）年度までに、三鷹の環境保全を考えるうえで、施策の必要性や優先度を見極め、実効性に重点を置いた計画としています。
3	2～9	施策の背景	環境基本計画2022の4つの環境目標のうち、「環境目標1と環境目標2」の達成状況の説明が必要と考えます。	⑤その他	環境基本計画2022の進捗状況については、三鷹市のホームページで公開しています。本計画においては、これからの三鷹の環境保全を考えるうえでの必要性や優先度を見極めたうえでの記載としています。
4	2	施策の背景	地球温暖化による環境負荷の少ない状況の実現のため、「脱炭素社会」を目指す施策を入れ、東京都の「3＋1の戦略」、「エネルギーの脱炭素化と持続可能な資源利用」などを参考に三鷹市の計画を立ててください。	②事業実施の中で検討します	本計画では、環境目標1「ゼロカーボンシティの実現」を掲げ、令和9（2027）年度までに、三鷹の環境保全を考えるうえで、施策の必要性や優先度を見極め、実効性に重点を置いた計画としています。
5	3	Machikoe（マチコエ）	マチコエで話し合ったものが提出され、それを受け取ってどの様に計画に生かしていったのか、文章を補足してはいかがでしょうか。	①計画に盛り込みます	「～政策提案が提出されました。本計画の策定においても、これらの提案を中心とした多層的な市民参加で寄せられた、多くの市民意見の主旨を踏まえ、計画のビジョンである環境目標や環境施策等を取りまとめています。」として、記載を追加しました。

No	該当ページ	該 当 部 分	市 民 意 見 ※	対 応 の 方 向 性	
6	5	三鷹市環境基本計画2022の達成状況	達成指標項目のうち「三鷹市における温室効果ガス総排出量」は、大幅に未達成なので、その要因を記載すべきだと考えます。	①計画に盛り込みます	「しかし、近年の夏の猛暑などにより業務用電力使用量が増加するなどしており、三鷹市における温室効果ガス総排出量は目標を達成できませんでした。」として、主な要因を記載しました。
7	5	三鷹市環境基本計画2022の達成状況	この表の数字だけを見てもよくわかりません。この表の他に、計画策定時からのグラフを載せてはいかがでしょうか。	①計画に盛り込みます	本計画での掲載は困難ですが、詳細は「第4期三鷹市地球温暖化対策実行計画（第1次改定）」及び「環境保全のあらまし」を参照するよう記載しました。
8	2～9	施策の背景	「世界の動向」→「国の動向」→「都の動向」→「市の動向」の順で説明した方がわかりやすい。	④対応は困難です	本計画においては、これからの三鷹の環境保全を考えるうえでの必要性や優先度を見極めたうえでの記載としています。そのため、まずは三鷹市の動向を記載することとしています。
9	6	2-3 資源循環	創意工夫を促して、紙や10年使えるプラスチックに切り替え、「使い捨てプラスチック」を禁止できたら、といつも考えています。	②事業実施の中で検討します	ご意見の内容を踏まえ、事業の実施の中で検討していきます。
10	7	三鷹市環境基本計画2022の達成状況	この表の数字だけを見てもよくわかりません。この表の他に、計画策定時からのグラフを載せてはいかがでしょうか。	①計画に盛り込みます	本計画での掲載は困難ですが、詳細は「ごみ処理総合計画2027」を参照するよう記載しました。
11	9	三鷹市環境基本計画2022の達成状況	この表の数字だけを見てもよくわかりません。この表の他に、計画策定時からのグラフを載せてはいかがでしょうか。	①計画に盛り込みます	本計画での掲載は困難ですが、詳細は「緑と水の基本計画2027」を参照するよう記載しました。
12	10	環境目標	4つの環境目標は、優先度順で並べられているのか。	⑤その他	記載した内容については、いずれも重要であり、優先度に順位があるものとは考えておりません。
13	11	施策の基本体系	各環境目標には、複数の「環境施策」が計画されていますが、施策の順番は優先順に番号付けされているのでしょうか。	⑤その他	記載した内容については、いずれも重要であり、優先度に順位があるものとは考えておりません。

No	該当ページ	該 当 部 分	市 民 意 見 ※	対 応 の 方 向 性	
14	11	第4章 環境施策と環境保全行動指針	<p>以下の追加を提案します。</p> <p>1. 環境への取り組みを全市民的に広げるために、地域の「環境リーダー」を育てる。基金その他を効果的にその目的に生かす。</p> <p>2. 日定地域ごとに町会・自治会・事業者・大学など、各層から有資格者や知見・経験蓄積のある人材を募り継続的な「地域環境連絡会」のようなものを立ち上げる。行政はその世話役として働く。各地域の取り組み・経験を全市民的に共有・検証する枠組みも同時に模索する。</p>	③既に計画に盛り込まれています	<p>本計画の推進に向けて「循環・共生・協働のまち みたか」の実現をめざす「みたか環境活動推進会議」は、市民・団体・事業者から構成されており、市民の環境保全意欲増進に向けた啓発活動などを、市との協働により実施するとともに、活動を推進する人財の育成を図ることとしており、各主体の連携により計画を推進していきます。</p>
15	12	環境目標 1	<p>7つの施策には、達成指標「三鷹市全域の温室効果ガス排出量」に深く直結するものが見当たりません。温室効果ガスの排出量削減の観点から考えても「家庭や事業者における削減」が、交通などより重要と思います。そこで、「(1) 公共施設における省エネ・再エネ活用」と同様に「(1-2) 家庭・事業所における省エネ・再エネ活用」を追加施策として加えることが必要だと考えます。</p>	③既に計画に盛り込まれています	<p>「家庭・事業所における省エネ・再エネ活用」については、「(2)省エネ・再エネ設備設置等支援」に取りまとめています。</p>
16	12	達成指標	<p>「三鷹市基本計画」では、目標値が“600人”でした。“600人”から“1,102人”に突然倍増近くに修正された理由を教えてください。</p>	⑤その他	<p>デジタル技術を活用することで、より多くの方が参加できる事業のあり方を検討していきます。</p>
17	12	環境目標 1 達成指標	<p>「市の助成対象設備による二酸化炭素の年間削減量」の現状値/目標値は“累積”でしょうか、それとも“新規設備のみでの削減”でしょうか。もっと削減量目標を上げられないか。</p>	④対応は困難です	<p>達成指標である二酸化炭素の年間削減量は、市の助成対象設備の累積による年間の削減量です。ここでの削減量目標値は、助成制度による設置であるため、市の財政状況全体のバランスのなかで現在の目標としています。</p>

No	該当ページ	該 当 部 分	市 民 意 見 ※	対 応 の 方 向 性	
18	12	環境目標 1 達成指標	2020年以降温室効果ガス排出量は、微増との報告。現在に至った状況を説明した上で、指標にある「三鷹市全域の温室効果ガス排出量」の目標値を全体だけでなく世帯別（個人別）目標値を提示してください。また、国連が出している「気候変動抑制のための個人でできる10の行動」など活用してください。	①計画に盛り込みます	本計画での掲載は困難ですが、詳細は「三鷹市公式ホームページ」を参照するよう記載しました。
19	13	(1) 公共施設における省エネ・再エネ活用	【導入可能施設】に対する、「公共施設における太陽光発電の導入見込み量」を追記してください。	①計画に盛り込みます	【導入可能施設】にすべて導入した場合の出力合計を追記しました。
20	13	(1) 公共施設における省エネ・再エネ活用	太陽光発電設備導入可能施設に、小中高の公立学校も加えてください。再エネだけでなく災害時の対応も含めて検討してください。また、公共施設で使用する電力については、温室効果ガス排出係数の低い事業者と契約するとありますが、その目標値を年度別に数値化して市民に分かりやすくしてください。	②事業実施の中で検討します	調査結果に基づき、太陽光発電設備導入可能施設は記載のとおりですが、設備の軽量化など技術革新の状況を踏まえ、さらなる導入見込みを検討していきます。また、公共施設における電力契約については、供給事業者の供給能力などの状況を踏まえ、順次、早期実現に向けて検討していきます。
21	16	(4) 交通ネットワークの構築	この施策にも「市民の取り組み」「事業者の取り組み」を記載した方が良い。	③既に計画に盛り込まれています	前項の自転車交通環境整備で合わせて記載しています。
22	17	(5) 環境学習・啓発事業	「ゼロカーボンシティ宣言」、「三鷹市地球温暖化対策実行計画」及び「三鷹市の温室効果ガス排出量が余り削減されていないこと」などの認知度/理解度をあげる取り組みをまず考えるべきと感じます。	②事業実施の中で検討します	認知度の更なる向上を目指し、周知のあり方を検討するとともに、本計画も市民にとって見やすいものとし、理解度をあげる取組を進めていきます。
23	18	(6) 環境活動顕彰	「直近の活動例や特筆すべき活動や表彰の紹介」を加えてほしい。	①計画に盛り込みます	これまでの環境活動表彰や環境ポスターを紹介します。
24	19	(7) カーボンオフセット	カーボンオフセットは時流だとは思いますが、2か所の合計5.5tの削減効果は、近隣自治体に比べても一桁以上小さい値です。独立した施策ならもっと高い目標値や削減量を目指すべきである	②事業実施の中で検討します	カーボン・オフセット事業は姉妹町等との連携による森林整備及び保全の取組を通じて実施しています。CO2削減量も含め、持続可能な森林の循環を確立するために、今後も事業実施の中で検討していきます。

No	該当ページ	該 当 部 分	市 民 意 見 ※	対 応 の 方 向 性	
25	20	環境目標2 ごみの減量・資源化・適正処理	「環境目標2 ごみの減量・資源化・適正処理」の課題は、「リサイクル率が減少傾向にあること」と考えます。本環境基本計画においてもこの点を明確にし、「分別リサイクルの推進」等の表現を加えるべきと考えます。	⑤その他	ごみの適正処理に関する施策の詳細については、「ごみ処理総合計画2027」において取りまとめることとしており、その中では「誰にでも分かりやすいごみの出し方の案内」を記載しています。
26	20	環境目標2 ごみの減量・資源化・適正処理	更なる減量化のためには、市民、事業者などが一体となって進める必要があります。ごみの発生・排出抑制には啓発活動も大切で、情報が伝わりにくい方々への啓発活動が必要だと思います。リサイクルセンターの建て替えについて記載し、プラスチックごみ削減を訴えてみてはどうか。	⑤その他	ごみの減量・資源化・適正処理については、「ごみ処理総合計画2027」において各施策を取りまとめ、推進していくこととしています。
27	21	環境目標3 達成指標	地下水の環境基準超過井戸数の現状値＝10箇所」は、何か所の調査対象井戸のうちの件数なのかを明記する必要があると考えます。	⑤その他	過去の調査結果で環境基準値の超過又は比較的高い井戸を選定しているため、調査数に関わらず、市内の汚染状況を示しています。
28	22	(1) アスベスト対策	環境目標の1番目の施策であり、優先順位が一番高いのしょうから、「市民の取り組み」や「事業者の取り組み」を追記した方が良いと思います。	①計画に盛り込みます	施策により、優先度に順位があるものとは考えておりませんが、市民・事業者がより取り組みを進められるよう、必要な調査の説明を追加します。
29	24	(3) 地下水保全	環境目標3のうち、市民の最大の関心事は「地下水保全」ではないかと強く感じ、市民の関心度の高い「地下水汚染や、PFASの現状を解説」を是非追記してほしい	①計画に盛り込みます	「地下水汚染・PFAS」について、解説と市内の調査結果を追加します。
30	25	(4) 光害対策	「三鷹市光害防止指導指針」に関し、知識のない市民も多いかと思います。「三鷹市光害防止指導指針」の要旨を紹介してほしい。	①計画に盛り込みます	光害防止指導指針の前提である「光害」について、解説を追加します。
31	25	(4) 光害対策	必要な箇所には適切に照明を設置すべきです。また、各施設の夜間照明が周辺環境に与える影響を考慮すべきと考えます。	⑤その他	照明の配置方法や配光が不適切で、景観や周辺環境への配慮が不十分なために起こるさまざまな影響を「光害」といいます。市民の安全性や社会的活動に必要な照明を確保しつつ良好なまちの景観や照明環境を保全するとともに、省エネルギーを推進することを目的に普及啓発を図ります。

No	該当ページ	該 当 部 分	市 民 意 見 ※	対 応 の 方 向 性	
32	26	環境目標 4 達成指標	「人と自然の共生」/「緑と水の公園都市」への指標としては、「学校給食における市内産農産物使用率」より「保存樹林・保存樹木」の方が重要度が高いのではないかと。	⑤その他	「学校給食における市内産農産物使用率」は、三鷹の環境を考えるうえで、農地保全や地産地消に関する指標として重要であると考えます。
33	26	環境目標 4 人と自然の共生	国立天文台が敷地内に残されている自然環境を、今後も大切に守って行かれるように、三鷹市は、国立天文台に対してアドバイスをするに留めるべきと考えます。その上で、市民の多くは、金銭には代えられない国際的な研究機関への深いリスペクトと、後世に残る賢明な判断への賛同の想いをもって、国立天文台の北側旧官舎跡地の自然環境整備に協力したいと考えていることを、国立天文台に対して行政側より伝えることを望みます。	⑤その他	ご意見の内容を踏まえ、事業の実施の中で検討していきます。
34	26	環境目標 4 人と自然の共生	令和 5（2023）年及び令和 6（2024）年国立天文台周辺地域のまちづくり計画に関連した自然環境調査で、環境省及び東京都レッドリストカテゴリ区分（絶滅危惧種）の掲載種の存在が多数確認されましたので、11行目からの文面を、「都市における貴重な自然を守り、緑のネットワーク形成やレッドリストカテゴリ（絶滅危惧種）など生物多様性の保全を図りながら、「緑と水の公園都市」にふさわしい自然と共生する良好な環境をめざします。」に変える。	①計画に盛り込み ます	「緑のネットワーク形成や絶滅危惧種等への配慮など生物多様性の保全を図りながら、」として、本文中に追記しました。
35	26	環境目標 4 達成指標	緑被率の目標値が環境基本計画2022では33.00%であったが、今回は32.20%とある。目標値を下げることはしないで、目標値（33.0%）を継続させた方が良く考えます。	④対応は困難です	緑被率については、平成22年度は33.46%、平成30年度は32.53%、令和5年度は32.20%となっており、宅地開発による樹林地や農地の減少などが主な要因の一つと考えられ、減少傾向となっています。そのため、まずは当面の目標として、「現状維持に努める」こととしています。
36	26	環境目標 4 人と自然の共生	内容が主に緑化や農地・緑地の保全、水循環となっているが、鳥類や動物、川の生き物などの現況、保全についての記載もあると、より身近で分かり易い。	①計画に盛り込み ます	「都市における貴重な自然を守り、鳥や動物、生き物などの生息環境である緑のネットワーク形成や」という主旨を本文中に追記しました。

No	該当ページ	該 当 部 分	市 民 意 見 ※	対 応 の 方 向 性	
37	27	(1) 緑化	緑化については、市民の声を聴きながら市庁舎の一部にモデル部分を作って、市民と市職員と一緒に市庁舎も緑化をしていったらいかがでしょうか。	⑤その他	ご意見の内容を踏まえ、事業の実施の中で検討していきます。
38	29	(3) 水循環	暑さを和らげるには街路樹などのグリーンインフラ対策と共にヒートアイランド対策はとても重要です。雨水浸透ますの設置や透明性舗装などを普及させて道路や庭の酷暑化を緩和してください。	③既に計画に盛り込まれています	湧水の保全など健全な水循環の保全・再生は、都市型水害やヒートアイランド現象を緩和するなど快適なまちをつくるうえで大変重要であり、「緑と水の基本計画2027」においても推進していきます。
39	30	計画の推進に向けて	本計画の責任者は、三鷹市環境委員会の委員長(=市長)でしょうか？ また、推進責任者は生活環境部長、事務局は生活環境部環境政策課ということでしょうか？ これらは明確に記述すべきと考えます。	③既に計画に盛り込まれています	本計画は、環境の保全等を図るための基本施策を総合的かつ計画的に推進するために市長が策定するものです。このことは、環境基本条例で定められています。三鷹市環境委員会は本計画の進行管理や重要事項を審議し、見直し及び改善の指示を行います。環境推進責任者や環境事務局は、その運用を行います。
40		全般	温暖化による異常気象に三鷹市はどう対応しようとしてるかが読めません。	①計画に盛り込みます	「第2章 施策の背景」の「2-2 気候変動対策」において、気候変動の影響による被害の回避・軽減対策にも取り組んでいる旨を追記しました。
41		全般	計画があまりにも抽象的なものが多く、数値化が難しい内容となっています。細部に至るまで、計画を数値化して検証できるようにしてください。	②事業実施の中で検討します	全ての施策について数値化することは困難ですが、現時点で数値化できる指標については、達成指標として掲載しています。進捗状況については、環境マネジメント「みたかE-Smart」で検証するとともにホームページで公表します。
42		全般	令和5年以降の環境保全審議会の議事録に、天文台周辺地域の計画に伴う環境保全の内容等について記録がない。この地域全体は、とても自然環境が豊かな地域で生物多様性上も重要な場所であり、環境保全審議会との情報共有も必要だと思えます。	⑤その他	ご意見の内容を踏まえ、事業の実施の中で検討していきます。
43		全般	パブリックコメントの提出期間は、3週間程度(?)とされているようですが、今回のように提出期間に年末年始の休日等が長く入る年の場合は、多少提出期間を長めに設定していただきたい。	⑤その他	ご意見の内容を踏まえ、事業の実施の中で検討していきます。